

議会報告会報告書

令和7年12月18日

小田原市議会議長
井上昌彦様

報告者 議会広報広聴常任委員長
栗畑寿一朗

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日時	令和7年11月11日（火曜日）午前9時～午前11時			
場所	小田原市役所 議場			
出席者	栗畑 寿一朗	池田 彩乃	角田 真美	鈴木 和宏
	中野 正幸	宮原 元紀		
参加人数	47名（久野小学校6年生児童41名、担任教諭6名）			
内容	<p>小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。</p> <p>そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none">・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
その他				

<主な質疑等について>

<p>【質疑】 学校で検討した事を議会や市に提案する場合、どうすればよいか。</p> <p>【回答】 現状で作戦は2つある。1 陳情する、2 近くの議員にする。</p>
<p>【質疑】 議長はどうやって決めるのか。</p> <p>【回答】 市議会議員が選挙で選ぶ。</p>
<p>【質疑】 市民は小田原市のために何ができるか。</p> <p>【回答】 街を綺麗にしたり、観光客に丁寧に対応したり、ジャンルにより沢山の事がある。追加でお金持ちになって、沢山納税してください。</p>
<p>【質疑】 理想の小田原市はどんなまちにしていきたいですか。</p> <p>【回答】 経済も活性化して、自然環境を生かして人口が増えていく。子育てしたくなる。誰もが住みたくなるまちにしたい。</p>
<p>【質疑】 どんなときに大変ですか。</p> <p>【回答】 人によると思うが、課題解決できない時が一番大変。終わりがなく改善に努める必要がある点が大変。</p>
<p>【質疑】 市民が安心して暮らすためにどうしていますか。</p> <p>【回答】 医療介護、薬がもらえること。救急のときに救急車が来てくれる。水道からきれいな水が流れて、きちんと流れること。ゴミの収集もきちんとされる。日本の良いところを守るようにしています。</p>
<p>【質疑】 小田原で力を入れている事は何ですか。</p> <p>【回答】 市立病院を作っています。安心して暮らすためにみなさんが預かった大事なお金をたくさん使っています。水道も大きなお金を使っています。安心して暮らすために大きなお金を使っています。</p>
<p>【質疑】 どんな気持ちで仕事をしていますか。</p> <p>【回答】 投票所に足を運んで自分の名前を書いてくれた人のことを忘れないようにいつも考えています。</p>
<p>【質疑】 話し合いの時に大事にしている事は何ですか。</p> <p>【回答】 妥当性と客観性はもちろん、気持ちに従って発言することも大事です。</p>
<p>【質疑】 市議会では、どんなことを話し合いますか。</p> <p>【回答】 公共施設の利用料金や小田原城の入場料など、どうするべきか。学校の体育館へのエアコン設置をすることができなかなどです。</p>
<p>【質疑】 災害に対してやっていることを教えてください。</p> <p>【回答】 小田原市には山川海田畑があり自然豊かなところです。山であれば土砂くずれが発生しないよう、海であれば防波堤を作るなどです。防災訓練もやっています。</p>
<p>【質疑】 市として発展している事業はなんですか。</p> <p>【回答】 市立病院の建て替え、健康事業などです。</p>
<p>【質疑】 小田原をどうしていききたいですか。</p> <p>【回答】 小田原に住んでいると小田原の良さに気づきにくいです。小田原はいいところというのをもっとPRして移住者や観光客が増えるといいなあーと思っています。</p>